

2011
ぎふ・関

全国子ども俳句コンクール

入賞作品目録

と き 平成二十三年十二月一日(木)～四日(日)

ところ 関市文化会館(岐阜県関市桜本町二丁目30番地1)

関市子ども文化事業実行委員会

小学生の部

■ 惟然大賞

「ミツ」と鳴き空からせみが落ちてくる

福岡県福岡教育大学附属久留米小学校四年

川さき

ゆうま

■ 高橋尚子特別賞

せんぷうき話しかけたらロボット声

愛媛県八幡浜市立松蔭小学校三年

野本

いずみ

わっはっはせんこう花火笑ってる

岐阜県関市立倉知小学校五年

川合

柁輝

満月は体すべてで町照らす

岐阜県岐阜市立長森東小学校六年

雪吉

賢志

優秀賞

しゃぼんだまやさしくふくとおおきくなるよ

岐阜県関市立武儀西小学校一年

もり ゆきち

水しぶき頭ひとつで二位になる

愛媛県八幡浜市立松蔭小学校四年

梶本 千聖

たこやきのたこがいっぱいなつまつり

高知県土佐市立高岡第一小学校二年

上村 颯

桜の木ながめる人をながめてる

岐阜県関市立瀬尻小学校四年

牛丸 由理佳

本どうのたたみはだしでかぞえてる

岐阜県関市立倉知小学校一年

立木 結子

桜さけぼくは三年生になる

愛知県丹羽郡扶桑町立扶桑東小学校三年

青山 哲也

つゆのひのくすりのにおいのほけんしつ

岐阜県関市立田原小学校三年

石原 あおし

こま犬が万緑の中見つめあう

岐阜県関市立倉知小学校五年

山田 遥香

秋の風ぼくのからだをとおってく

岐阜県関市立富岡小学校六年

佐藤 佳吾

母さんのにゅういんの日の朝のせみ

熊本県荒尾市立府本小学校四年

彌永 愛美

■ 奨励賞

ささぶねがまっすぐすすむあゆの川	岐阜県関市立富野小学校六年	坂口 愛実
なつやすみはじめておよげた五メートル	滋賀県長浜市立神照小学校一年	田中 みゆう
おべんとうのぞいてみると春がある	高知県土佐市立高岡第一小学校五年	江渕 未来
運動会太陽たちも見に来てる	高知県土佐市立高岡第一小学校五年	松谷 侑香
きょうかしよはかんじたっぷり二年生	岐阜県関市立倉知小学校二年	竹森 千紗
たくさんのかかしは稲のSPだ	岐阜県関市立田原小学校五年	鈴木 秀野
人気なき光る真夏の滑り台	岐阜県関市立倉知小学校五年	立木 紳
青空にかざしてラムネ一気飲み	愛知県一宮市立千秋小学校五年	佐藤 匠悟
秋風でプールの水がゆれている	岐阜県関市立富岡小学校六年	山田 明日翔
ふかい水プールの中で四かいてん	岐阜県関市立安桜小学校二年	ふじい しょうま
鼻とロプールの水はようしゃせず	長野県飯田市立浜井場小学校四年	楯 脩太郎
おかあさん元気でいてねちのわくぐる	長崎県佐世保市立赤崎小学校三年	すず木 知世

すなはまに流れ着いてる大海月

青田風水のにおいをつれてくる

平泳ぎ顔をあげれば青い空

ぼくの家入道雲のいすみたい

ひやけしてぼくのおしりはまっしろけ

おべんとうおにぎり三つうんどうかい

いちばんのはたになんだうんどうかい

しんけんにはながさおんどきめてやる

父の日は父がごはんをつくったよ

スキーはね新幹線より速いんだ

犬かきで犬になりきり泳いでる

夕焼けのあとまだ赤い雲がある

老木の皮のすきまをあり歩く

運動会ソーラン節を全力で

熊本県荒尾市立府本小学校五年

荒尾 あみ

熊本県荒尾市立桜山小学校六年

松島 夏鈴

福井県鯖江市立鯖江東小学校五年

奥村 美海

千葉県我孫子市立第四小学校四年

豊田 啓人

岐阜県羽島市立中央小学校一年

長江 瞬希

埼玉県所沢市立北秋津小学校一年

いいの まなか

埼玉県所沢市立北秋津小学校一年

ささき ゆうと

埼玉県所沢市立北秋津小学校三年

安藤 光

高知県土佐市立高岡第一小学校三年

池 真憂

高知県土佐市立高岡第一小学校四年

玉木 翔大

高知県土佐市立高岡第一小学校六年

浜口 紗歌

岐阜県可児市立帷子小学校五年

田原 誠

岐阜県関市立倉知小学校三年

立木 衛

岐阜県関市立金竜小学校五年

岸 蒼依

夏休みいつもとちがうお母さん

ゴキブリをかるがるころすうちの母

はみがきを「はみっき」というおとうとが

かぶとむしじゅえきをなめてそらとんだ

せんふうきこえをだしたらうちゅう人

田うえしてどろをふんだらぶにぶにだ

じゅうがつの公式戦にかちに行く

かぶと虫なまえはけんたとみーちゃんよ

たいふうがちかづいてくるぼくのいえ

水たまりアリにとっては水うみだ

運動会家族全員ぼくを見る

さがしもの夕日の中の赤とんぼ

学校の空を傾けあめがふる

春の空はじめてのれた一りん車

岐阜県関市立金竜小学校四年 小栗 ゆずか

岐阜県関市立金竜小学校四年 櫻井 陽太

岐阜県関市立金竜小学校二年 久留 尚也

岐阜県関市立金竜小学校一年 住 滉大

岐阜県関市立田原小学校三年 波多野 あきら

岐阜県関市立田原小学校二年 天池 まなと

岐阜県関市立倉知小学校五年 庄司 蓮

福岡県久留米市立山本小学校二年 持地 柚花

愛知県西尾市立三和小学校二年 こくば たかひろ

愛知県西尾市立三和小学校六年 柴川 清人

岐阜県関市立旭ヶ丘小学校五年 栗山 武大

岐阜県関市立富岡小学校六年 池戸 結香

岐阜県関市立洞戸小学校五年 早矢仕 陽斗

岐阜県羽島郡岐南町立西小学校三年 小見山 桃嘉

金ぱくが初夏に輝く金閣寺

熱風がふいに私をパンチする

不合格かえるになれない平およぎ

シャチホコの口に入ってあそぶ夏

おいしそうなべんとううどんどう会

さかあがりできたらせみがなきやんだ

ふるそうじマスターしたよ夏休み

「宿題すんだか」ツクツクボウシが聞いてくる

何を言いたくて鳴くのかセミよ

ぼくもだっぴしたよな日焼けあと

岐阜県羽島郡岐南町立西小学校六年 伊藤 羽奏

長野県飯田市立浜井場小学校四年 山村 郁

岐阜県恵那市立東野小学校四年 篠原 汐舞

岐阜県揖斐郡池田町立温知小学校三年 馬場 俊輔

岐阜県関市立博愛小学校三年 山本 千陽

岐阜県関市立桜ヶ丘小学校一年 こうむら このみ

岐阜県関市立桜ヶ丘小学校二年 山藤 勇治

富山県高岡市立川原小学校四年 鍋谷 友作

富山県高岡市立川原小学校六年 工藤 梨奈

富山県高岡市立川原小学校六年 堀井 晴斗

■ 学校奨励賞

高知県土佐市立高岡第一小学校

岐阜県揖斐郡池田町立温知小学校

岐阜県関市立倉知小学校

岐阜県関市立田原小学校

中学生の部

■ 惟然大賞

春風と長い廊下ですれちがう

静岡県伊東市立南中学校三年

上原 隼人

■ 高橋尚子特別賞

キャンプファイヤーみんな自然に手をつなぐ

岐阜県大垣市立西中学校二年

志知 紗衣

伝令の一匹逆走ありの列

愛知県愛知教育大学附属岡崎中学校一年

日高 啓吾

木曾川の流れて沿って秋来たる

岐阜県各務原市立川島中学校二年

野田 楓

優秀賞

雲海が天の川まで続いてる

岐阜県大垣市立西中学校二年

加藤 祐也

原爆の日の秒針を見つめけり

岐阜県美濃市立昭和中学校二年

古田 久尚

古民家の蛇口上むき雲の峰

岐阜県関市立緑ヶ丘中学校一年

中村 友香

自転車をひいて見上げた秋の空

岐阜県関市立武儀中学校三年

堀江 優綺

秋草は月のおいがしそうだな

岡山県山陽女子中学校三年

大江 諒子

梅雨の空猿の埴輪は首かしげ

岐阜県関市立桜ヶ丘中学校二年

儘田 敦俊

窓ガラスカエルの腹が張り付いて

岐阜県関市立桜ヶ丘中学校三年

加藤 彩

校庭をひとりじめする夏つばめ

岐阜県関市立下有知中学校三年

浅見 拓海

炎天下サッカーゴールにらみあう

岐阜県関市立下有知中学校二年

奥村 政隆

炎天に布巾は白く乾きけり

岐阜県関市立下有知中学校一年

土本 萌々香

■ 奨励賞

カレンダーしるしだらけの夏休み 白靴を汚して山を登り切る	岐阜県岐阜市立明郷中学校三年	山本 礼菜
孫六の切れ味試す初ガツオ	岐阜県大垣市立西中学校二年	西脇 のぞみ
赤とんぼうだつの町を見下ろして	愛知県愛知教育大学附属岡崎中学校一年	永井 大誠
少し好きタ立ち後の雨のにおい	愛知県東海中学校一年	野口 博史
足もとで八日目のせみ泣いている	岐阜県美濃市立昭和中学校二年	古田 久尚
ピストルの音を響かす秋の空	岐阜県関市立緑ヶ丘中学校二年	原田 直弥
妹が光の中で泳いでる	岐阜県関市立緑ヶ丘中学校三年	八木 望未
笑い声入道雲を追いかけて	岐阜県関市立桜ヶ丘中学校一年	丸山 千尋
シャーベット味の議論の帰り道	岐阜県関市立下有知中学校二年	土屋 樹里
積み上がる入道雲とぼくの不安	岐阜県関市立下有知中学校一年	酒々井 千里
自転車に秋風いっしょにのせていく	愛知県碧南市立南中学校三年	大淵 優斗
	岐阜県関市立旭ヶ丘中学校三年	井深 宗格

かぶと虫前に前にと突き進む

けものみち歩いた自分は何ものだよ

乗鞍の頂上が見え夏の朝

山登りやもりのようにへばりつく

赤ちゃんの握る手の中未来あり

今日からは蝶と一緒に登下校

堂々と続く町並み風涼し

秋の灯をやさしく包む美濃の和紙

絵日記に風鈴の音を加えたり

しゃぼん玉入りたいたいいつも思う

蠢々妙な星への出入り口

夏休み電車のようにさってった

時鳥鳴くたび心が空になる

亀だって月になりたい時はある

岐阜県瑞浪市立稲津中学校三年

有賀 悠真

岐阜県大垣市立西中学校一年

若園 昂起

岐阜県大垣市立西中学校一年

有川 直基

岐阜県大垣市立西中学校二年

奥田 麻友

愛知県豊橋市立中部中学校三年

本多 彩華

青森県むつ市立脇野沢中学校三年

川井 貢実

愛知県東海中学校一年

瀧川 瑛介

愛知県東海中学校一年

田中 敏章

岐阜県美濃加茂市立西中学校三年

大西 悠

愛知県碧南市立南中学校一年

石川 舞佳

岐阜県各務原市立鶴沼中学校三年

深田 育臣

岐阜県関市立緑ヶ丘中学校二年

富成 泰暉

岐阜県関市立富野中学校一年

大野 景太

東京都文京区立第六中学校二年

佐竹 裕一

目の前をすぎゆく君と夏の風
 体育祭ボルトのまねを俺はやる
 おどり場の鏡に映る夏の空
 夏の昼湯わかし室の大やかん
 じいちゃんどゆく鮎釣りの鮎一ぴき
 青春とは喜怒哀楽の全方位
 はちまきを強くしばって体育祭
 朝顔はみな空の色海の色
 小さい子手のひらいっぱい蝉のから
 制服が重く感じる新学期
 君は風追いかける僕は風見鶏
 花曇ドライブマップに載らぬ町
 鬼蜻蜓青き空行く王者なり
 海水浴水中で響く僕の声

岐阜県関市立桜ヶ丘中学校二年 服部 真依
 岐阜県関市立桜ヶ丘中学校三年 足立 俊哉
 岐阜県関市立下有知中学校三年 辻 歩美
 岐阜県関市立下有知中学校二年 臼田 実莉
 岐阜県関市立下有知中学校一年 太田 楓万
 岐阜県関市立武芸川中学校三年 矢田 夏希
 岐阜県関市立武芸川中学校一年 相宮 紫乃
 岐阜県岐阜市立梅林中学校三年 櫻井 心
 神奈川県横浜市立南希望が丘中学校二年 東山 恵
 富山県小矢部市立石動中学校一年 伊藤 瑠美
 岐阜県瑞浪市立稲津中学校三年 近田 理沙子
 愛知県岡崎市立美川中学校三年 中野 百萌
 愛知県愛知教育大学附属岡崎中学校一年 井口 知洋
 愛知県岡崎市立矢作北中学校一年 大河内 優太

晴れた日の地にしみていく一てきの汗

日が差して秋の形の人のかけ

夏のちよう空へすわれてしまったよ

理科室の人体模型も熱中症

石こう像白い目が見る夏の峰

梨くって兄妹仲は悪くなる

悔しくて見上げた空に虹の橋

思い出とともに残った水着あと

夕焼けや山一面の火照り顔

黒板が遠くに見える夏の昼

愛知県安城市立明祥中学校二年

岐阜県関市立緑ヶ丘中学校三年

岐阜県関市立桜ヶ丘中学校一年

岐阜県関市立桜ヶ丘中学校二年

岐阜県関市立下有知中学校二年

愛知県碧南市立南中学校三年

岐阜県関市立旭ヶ丘中学校三年

岐阜県関市立小金田中学校二年

岐阜県岐阜市立梅林中学校三年

愛知県豊橋市立南稜中学校三年

磯村 嘉孝

亀山 将吾

日下部 彩美

伊藤 早紀

池村 英里

石川 紘也

兼村 愛恵

高橋 日和

山田 季輝

金子 周平

■学校奨励賞

岐阜県大垣市立西中学校

岐阜県関市立桜ヶ丘中学校

岐阜県岐阜市立梅林中学校

岐阜県関市立下有知中学校

高校生の部

■ 惟然大賞

空っぽの犬小屋洗う春の暮れ

福岡県西日本短期大学附属高等学校三年

山口 紗由美

■ 高橋尚子特別賞

蒼穹やひとかたまりの赤とんぼ

岐阜県立飛騨神岡高等学校二年

古川 献人

飛びこめばあたり一面鮎の群れ

岐阜県立郡上高等学校三年

恩田 隼杜

農実習水のかわりにトマトかな

鹿児島県立市来農芸高等学校三年

児島 久美

優秀賞

- | | | | | | | | | | |
|-----------------|-----------------|--------------|-----------------|-----------------|----------------|---------------|--------------------|---------------|---------------|
| とびとびの氷柱に映ゆる灯りかな | 鍵盤をドーンと鳴らして夏終わる | 涼しさや袴の下の足さばき | セミが鳴きやっと始まる十七才 | 夏休み部活ばかりの予定表 | 炎天や路上の影を疑はず | 帰省した兄の背中に父を見る | 通信簿わずかに飛ばす扇風機 | 炭酸の泡のむこうのせみの声 | 百点の答案広ぐ若葉風 |
| 広島県尾道学園尾道高等学校三年 | 岐阜県鶯谷高等学校三年 | 岐阜県鶯谷高等学校三年 | 岐阜県関市立関商工高等学校二年 | 岐阜県関市立関商工高等学校二年 | 岐阜県立飛騨神岡高等学校一年 | 岐阜県立郡上高等学校二年 | 福岡県西日本短期大学附属高等学校三年 | 群馬県立高崎北高等学校一年 | 長野県飯田女子高等学校三年 |
| 梅中 崇裕 | 猪熊 愛理 | 大内 柚実子 | 待場 祐美 | 橋野 亜也佳 | 岩 慶介 | 日置 夏実 | 高村 紀嘉 | 井坂 早希 | 菅沼 ひかり |

■ 奨励賞

自転車のサドルの上に積もる冬 鮎つかむ祖父の笑顔は黒光り 指先で「すきだ」と送る夏の夜 節電中クーラーついてる職員室 炎天下蛇口上向きもれる水 十七歳肌白きまま夏終わる 一つずつ紙に包まれ祖父の茄子 ちっぽけな庭に今年も落とし文 一息で坂を上げれば夏来たる 十月や北アルプスの雲速し 久方の雨の匂いや夏に入る 太陽に向かって跳んだ走幅跳	岐阜県立関高等学校一年 岐阜県立関高等学校一年 北海道大麻高等学校三年 岐阜県関市立関商工高等学校一年 岐阜県関市立関商工高等学校一年 岐阜県鶯谷高等学校三年 岐阜県鶯谷高等学校三年 岐阜県関市立関商工高等学校三年 岐阜県立飛騨神岡高等学校三年 岐阜県立飛騨神岡高等学校一年 福岡県西日本短期大学附属高等学校三年 山口県立防府商業高等学校三年	長尾 春輝 村井 美穂 長谷部 厘保 西脇 和哉 武藤 秀平 五島 由理佳 長坂 春奈 多治見 幸也 柴田 将弥 早川 志穂 永見 怜香 竹田 ひかる
---	--	--

二の腕の白さが光る更衣

少しだけ本音の言える墓参り

日焼止め忘れた赤い鼻笑ふ

脱皮した直後の蝉は白かった

霜柱鼓動を止めて朝を待つ

人が来てなめくじ祭りもりあがる

扇風機まん前猫が占拠する

ゆかた着てげたを鳴らしてのぼる坂

甲子園うちわ越しなる君の顔

初秋や隣の家の声響く

膝頭に傷を残して夏終わる

夏祭り浴衣は女の勝負服

浴衣着て気合いを入れて化粧して

水槽のジンベイザメや夏深し

北海道大麻高等学校三年

広島県尾道学園尾道高等学校三年

岐阜県済美高等学校二年

岐阜県立関有知高等学校一年

岐阜県立関有知高等学校二年

岐阜県立飛騨特別支援学校下呂分校一年

岐阜県関市立関商工高等学校三年

岐阜県関市立関商工高等学校三年

岐阜県鶯谷高等学校三年

岐阜県鶯谷高等学校三年

岐阜県鶯谷高等学校三年

岐阜県関市立関商工高等学校三年

岐阜県関市立関商工高等学校三年

岐阜県立飛騨神岡高等学校二年

高島 由

平田 詩央里

脇田 かれん

大野 美憂

河合 康平

熊崎 稔

足立 峻一

波多野 一矢

岡田 愛理

小塩 紗弥子

佐伯 恵里

大家 千佳

西原 芙由香

中居 拓哉

雲一つない沖縄の夏の果て
 快音の果ては白雲麦の秋
 銀木犀坂を上りてまた明日
 かき氷作った俺がとけてゆく
 草むしり良いことなんてたぶんない
 完熟の真赤なトマト恋実る
 溜め息と折れたしおりや桜桃忌
 短冊に「甲子園へと」星祭る
 目隠しを少しずらして西瓜割る
 大家族今日もこたつに隙間なし
 カルピスに現実逃避一日目
 反転し布団を泳ぐ熱帯夜
 浴衣着て君の視線をもらいたい
 うちの犬雷雨のときだけよってくる

岐阜県立飛騨神岡高等学校二年 和田 孝之
 岐阜県立飛騨神岡高等学校二年 上垣 佳可
 岐阜県立飛騨神岡高等学校一年 川上 まなみ
 岐阜県立郡上高等学校一年 清水 敬哲
 岐阜県立郡上高等学校二年 日置 敏文
 鹿児島県立市来農芸高等学校三年 渡邊 まこ
 福岡県西日本短期大学附属高等学校三年 山口 紗由美
 福岡県西日本短期大学附属高等学校二年 濱 史昂
 福岡県西日本短期大学附属高等学校三年 松尾 宥来
 山梨県北杜市立甲陵高等学校一年 大塚 幸奈
 滋賀県立大津商業高等学校三年 杉本 拡夢
 広島県尾道学園尾道高等学校三年 山根 祥平
 岐阜県済美高等学校二年 中垣 穂南
 岐阜県立武義高等学校一年 大雲 真依

天の川落ちてきそうな金平糖

岐阜県立武義高等学校一年

植田 ゆめ

夏祭りわざとはぐれて手をつなぐ

岐阜県立関有知高等学校一年

岩井 美樹

日焼け止め歌舞伎役者のごとく塗り

岐阜県鶯谷高等学校二年

平松 真衣

日の盛りお腹鳴らして数式解く

岐阜県鶯谷高等学校三年

竹腰 奈央

白球をミットに収めて夏終わる

岐阜県鶯谷高等学校三年

栗田 将成

夏祭り気合いを入れてめかしこむ

岐阜県関市立関商工高等学校一年

田口 真衣

部活動Tシャツ何枚持っていく？

岐阜県関市立関商工高等学校三年

森 智早妃

自主練習月光のみの野球馬鹿

岐阜県立飛騨神岡高等学校一年

舟渡 翔祐

寒空に二人の頬は同じ色

岐阜県立郡上高等学校三年

渡辺 沙織

西瓜割りこっちあっちと叫ぶ声

鹿児島県立市来農芸高等学校二年

垣内 康佑

■ 学校奨励賞

福岡県西日本短期大学附属高等学校

岐阜県鶯谷高等学校

岐阜県立飛騨神岡高等学校

岐阜県関市立関商工高等学校

選者紹介

小澤 實

昭和三十一年 長野県生まれ。昭和五十二年「鷹」入会。十五年間、編集長を勤める。平成十年、句集『立像』で俳人協会新人賞。平成十二年、「澤」創刊、主宰。平成十八年、句集『瞬間』で讀賣文学賞詩歌俳句賞。平成二十年、『俳句のはじまる場所』で俳人協会評論賞。讀賣新聞、東京新聞俳壇選者。

正木 ゆう子

昭和二十七年 熊本市生まれ。高校生までは国語より数学が好きだった。今でも科学が好き。俳句を作り始めたのは大学生のとき。能村登四郎に入門し、俳句結社「沖」に三十年間所属。句集に『静かな水』『夏至』など。評論集・エッセイ集に『起きて立って服を着ること』『現代秀句』『十七音の歴史書』など。

權 未知子

昭和三十五年 北海道生まれ。「銀化」同人。第二回中新田俳句大賞、第十八回俳人協会評論新人賞受賞。俳人協会幹事。著書に『食の一句』『季語の底力』等。

清水 青風

昭和十八年 岐阜県関市生まれ。昭和五十五年「雲母」入会、飯田龍太に師事、第八回雲母選賞受賞。平成四年、「白露」創刊、同人。句集『午后の位置』。NHK学園俳句講座講師、NHK名古屋文化センター俳句講座講師、角川俳句通信講座講師、ユーキャン俳句講座主任講師。